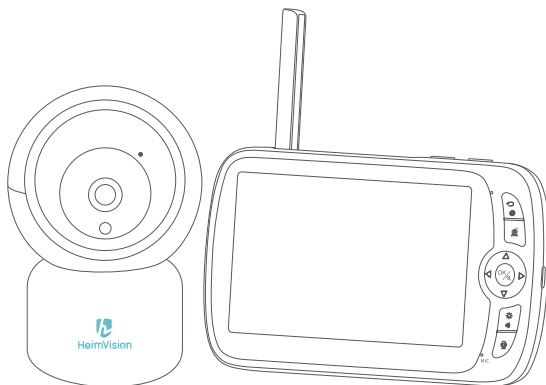




ビデオ監視システム

Soothe 3

取扱説明書

ご使用前に取扱説明書を必ずお読みください。今後参照するように、大切に保管してください。

ご注意

本製品を安全に使用するため、下記の注意事項をお守りください。

- ① コードがお子様に絡まる事故が発生する可能性があります。電源コードはお子様の手が届かない場所へ配線して下さい。
- ② 本製品は乾燥な場所で保管してください。火災や感電、故障の原因となります。
- ③ オリジナル以外な充電器と充電ケーブルを利用しないでください。発熱や感電・火災の原因となります。
- ④ 長期間ご使用にならないときは、安全のため必ずコンセントから抜いてください。
- ⑤ 本製品は離れた場所からお子様の部屋の様子を補助するための製品です。本製品はご使用の際でも、必ず定期的にお子様の様子を直接にご確認ください。

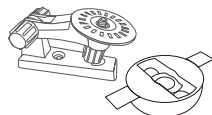
パッケージ内容



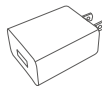
モニター x 1



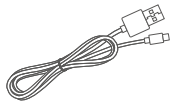
カメラ x 1



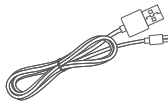
マウンティングブラケット x 1
(カメラ用)



5V電源アダプター x 2



Type-Cケーブル x 1
(モニター用)



マイクロUSBケーブル x 1
(カメラ用)



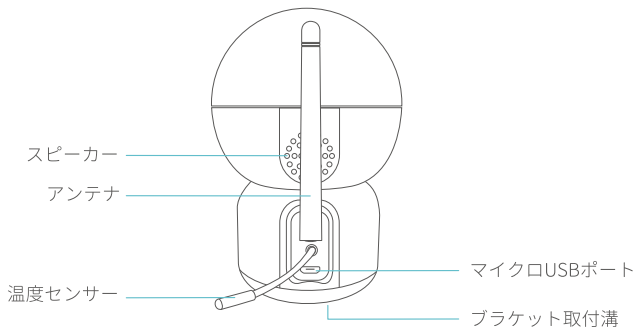
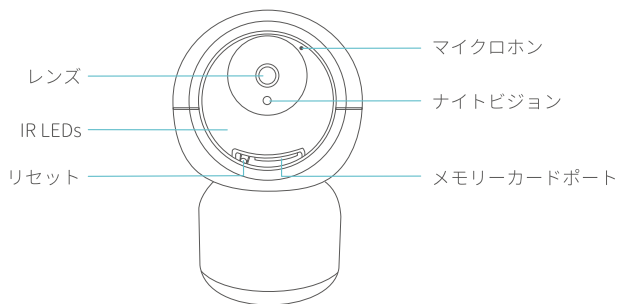
スクリューセット x 1



取扱説明書

部品明細

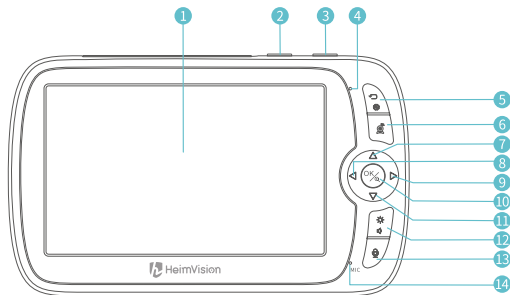
カメラ



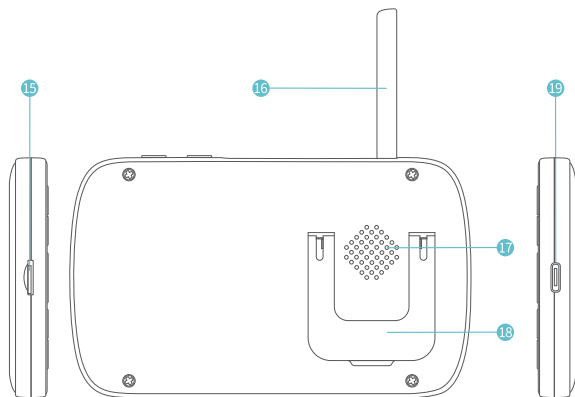
ヒント:

カメラレンズの保護フィルムを剥がしてからご使用ください。

モニター



- 1 スクリーン：スクリーンの保護フィルムを剥がしてからご使用ください。
- 2 電源/スリープボタン：長押しでモニターの電源をオン/オフにし、短押しで画面のオン/オフをすることができます。
- 3 VOX：ライブ動画をご覧の場合、オン/オフを押すと、音声を検出します。
- 4 電源インジケータ：バッテリーがフル充電の時は緑色、バッテリー不足の時は赤色に変わります。
- 5 戻る/メニュー：押すとメニュー画面に進むか、戻ります。
- 6 カメラ切替：2台以上のカメラがモニターに接続されている場合、カメラ間で切り替えたり、ライブビデオをループさせたりします。
- 7 上：このボタンを押して、カメラ或いはメニューを上に移動することができます。
- 8 左：このボタンを押して、カメラ或いはメニューを左に移動することができます。
- 9 右：このボタンを押して、カメラ或いはメニューを右に移動することができます。
- 10 OK：このボタンを押してズームイン/アウトする或いは選択を確定することができます。
- 11 下：このボタンを押して、カメラ或いはメニューを下に移動することができます。
- 12 ボリューム/明るさ：押して音量/明るさメニューを表示し、左/右/上/下を押してモニターの音量または明るさを調整します。
- 13 トーク：長押しして、カメラの近くで赤ちゃんとお話します。
- 14 マイクホン

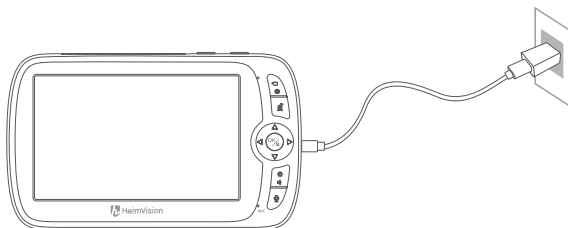


- 15 メモリーカードポート
- 16 アンテナ
- 17 スピーカー
- 18 スタンド
- 19 Type-Cポート

開始する

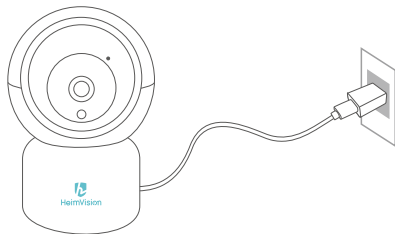
ステップ1:

電源アダプターをモニターとソケットに接続して、モニターを充電します。モニターが満充電になるまで約4時間、バッテリーは約8時間持続します。



ステップ2：

電源アダプタをカメラとソケットに接続してカメラの電源を入れます。電源が入った後、カメラからピープ音が鳴ります。

**ステップ3：**

カメラを赤ちゃんから少なくとも3フィート/1メートル離れた場所に置きます。

ステップ4：

ゆっくりと電源ボタンを3秒長押しして、モニターをオンにしてください。あなたはライブビューを見ることができます。

注意：

- 1 通常、カメラはすでにモニターとペアリングされています。ペアリングされていない場合は、次のセクションを参照して手動でペアリングしてください。
- 2 動画を録画する場合は、電源を入れる前にモニターやカメラにメモリーカードを装着してください。
- 3 モニターの電源を入れた後、はじめに日時を設定してください。
- 4 モニターの電源が入らないか、電力が低すぎると異常が表示されます。充電してから10分後にもう一度お試しください。

機能概要

モニタリングインターフェース



- 1 電波
- 2 バッテリー残量
- 3 サウンド
- 4 温度
- 5 授乳リマインダーを有効にする
- 6 音楽を有効にする
- 7 音声検出: VOX機能を有効にすると表示されます。
- 8 ライブビデオループを有効にする
- 9 カメラチャンネル
- 10 日付と時間

その他のアイコンは、アラームや異常の通知が発生したときに、本機のインターフェースに表示されます。



：電波なし



：温度アラーム



：授乳リマインダー



：ローバッテリー



：音声アラーム

カメラ設定

1. 新しいカメラとモニターのパ어링

ステップ1:

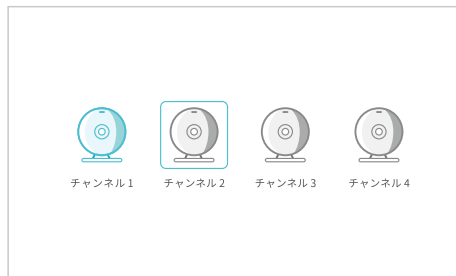


を押してメニューページに入り、「カメラ」を選択します。



ステップ2:

ペアリングされていないチャンネル（例：チャンネル2）を選択してOKを押すと、モニターはカメラの検索を開始します。



ヒント:

灰色のアイコン  はこのチャンネルにカメラがペアリングされていないことを示し、緑色のアイコン  はこのチャンネルにカメラがペアリングされていることを示します。

ステップ3：

カメラの電源を入れたままにしておくと、自動的にモニターとペアリングされます。ペアリング成功後、「ペアリングされました」というプロンプトが表示されます。



注意：

- ① ペアリングに失敗すると、画面に「ペアリングに失敗しました」というプロンプトが表示されます。上記の手順を繰り返して、もう一度ペアリングしてみてください。
- ② 1台のモニターで最大4台のカメラをペアリングできます。
- ③ カメラをリセットした場合、新しいチャンネルとペアリングするのではなく、元のチャンネルとペアリングしてください。そうしないとペアリングに失敗可能性があります。

2. 古いカメラを交換する

古いカメラを交換したい場合は、新しいカメラを古いカメラと同じチャンネルでペアリングしてください。ペアリングが成功すると、古いカメラは削除されます。

給餌

この機能は、赤ちゃんへの授乳をリマインドすることを目的としています。

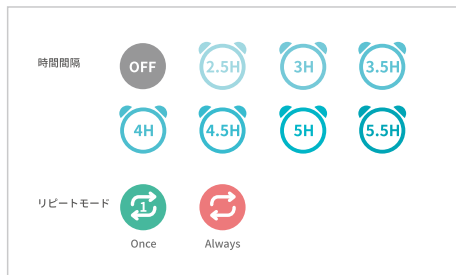
ステップ1：

メニューページで「給餌」を選択します。



ステップ2：

時間間隔とリピートモードを設定し、OKを押して確認します。



時間間隔を2.5Hに設定した場合、「Once」を選択すると、2.5時間に1回だけアラームが作動し、「Always」を選択すると、2.5時間ごとにアラームが作動します。

ヒント：

授乳時間になると、モニターはピープ音を鳴らし、アイコン  を表示します。いずれかのボタンを押すとアラームが停止します。

声音警報

このモニタには、VOX と呼ばれる音声操作スイッチがあります。一定のしきい値を超える音を検出されると、アラームが送信されます。

ステップ1：

メニュー画面で「声音警報」を選択します。



ステップ2：

感度レベルを選択し、OKを押して確認します。



ヒント：音検出の感度を設定します。

1. LOW: アラームのしきい値は叫び声です。
2. MEDIUM: アラームのしきい値は大きな声です。
3. HIGH: アラームのしきい値は通常の発話です。

音の検出感度を調整するための4つのオプションがあります：「OFF」、「LOW」、「MEDIUM」、「HIGH」。「OFF」は音検出を無効にすることを意味します。感度を「LOW」に設定すると、赤ちゃんが大声で泣いているときのみアラームを受信し、「MEDIUM」に設定すると、赤ちゃんの声が大きいときのみアラームを受信し、「HIGH」に設定すると、赤ちゃんが普通に話しているときのみアラームを受信します。

ヒント：

アラームがトリガーされると、モニタにアイコン  が表示され、アラーム音が鳴ります。任意のボタンを押して、サウンドアラームを停止します。または、VOX ボタンを押してこの機能をオフにすることもできます。

温度 アラーム

周囲の温度が低すぎたり (<18°C/64°F)、高すぎたり (>30°C/86°F) するとアラームが鳴ります。

ステップ1：

メニュー画面で「温度アラーム」を選択します。



ステップ2：

温度アラームを有効にします。アラームを有効にし、温度単位を選択します。単位を選択し、OKを押して確認します。



ヒント：

アラームが作動すると、モニターにアイコン  が表示され、アラーム音が鳴ります。いずれかのボタンを押すと、アラーム音を停止させることができます。

音楽

必要なときに赤ちゃんを慰める機能です。それぞれの曲の音量や種類に特徴がありますので、赤ちゃんに最適な曲をお選びください。

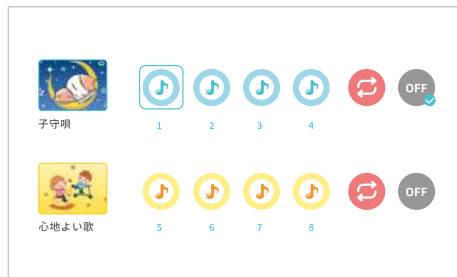
ステップ1：

メニューページで「音楽」を選択します。



ステップ2：

曲を選択して再生モードを設定し、OKを押して確定します。



1曲を選択すると、この曲を繰り返し再生し、「ループ再生」を選択すると、同じカテゴリーの4曲をループ再生します。

表示

この機能は、画面をシャットダウンすることで、モニターの動作時間を延ばすことができます。

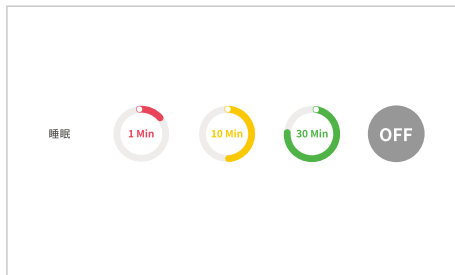
ステップ1:

メニュー画面で「表示」を選択します。



ステップ2:

スリープモードに入る時間を設定し、OKを押して確定します。



1分を選択すると、何も操作がなければ1分でスリープモードに入ります。10分も30分も同じです。

録画

赤ちゃんの動画を録画する機能です。デフォルトでは、最大ビデオ長は1時間です。

ステップ1：

メニューページで「録画」を選択します。



ステップ2：

メモリーカードのインストールに応じて、モニターまたはカメラにビデオを録画するために有効にし、OKを押して確認します。



ヒント：

- ① インストール後、モニターまたはカメラの電源を入れると、メモリーカードがフォーマットされます。
- ② 動画の再生を正確に検索できるように、録画機能を有効にする前の日時を設定してください。

再生

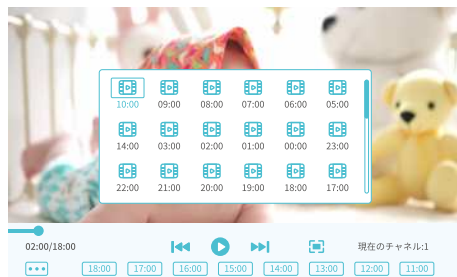
ステップ1：

メニューページで「再生」を選択すると、デフォルトでチャンネル1にある最新の録画動画が再生されます。チャンネル1にビデオがない場合は、 を選択して詳細を確認してください。



ステップ2：

 を選択してOKを押すと、検索ページがポップアップします。日付、時間、チャンネルを設定してから、「検索」を選択して「OK」を押すと、お望みの動画をフィルタリングできます。



ヒント:

モニタに記録されるビデオの解像度は480Pで、カメラに記録されるビデオの解像度は1080Pです。
モニタに記録されたビデオは、モニタを通してのみ見ることができ、コンピュータを介して読み取ることはできません。カメラに録画された動画をご覧になりたい場合は、カードを取り外して、カードリーダーでパソコンで動画をご覧ください。

システム

日付と時刻の設定、言語の変更、工場出荷時設定の復元、ソフトウェアのバージョン確認などを行う機能です。

ステップ1:

メニュー画面で「システム」を選択します。



ステップ2：

お住まいの地域に合わせて日時を設定し、言語を選択し、メモリーカードの残量を確認します。必要に応じてモニターを工場出荷時の設定に戻すことができます。



お問い合わせ

サービスサポート情報はこちらからご確認いただけます。ご不明な点がございましたら、お気軽にお問い合わせください。



カメラ



録画



音声警報



温度アラーム



音楽



表示



録画



再生



システム



お問い合わせ



www.heimvision.com



@HeimVision Official

North America

support@heimvision.com

United Kingdom

support.uk@heimvision.com

Deutschland

support.de@heimvision.com

France

support.fr@heimvision.com

España

support.es@heimvision.com

Italia

support.it@heimvision.com

日本

support.jp@heimvision.com

Model No.: Soothe 3

困ったとき

Q1. 接続中にカメラはモニターと接続が失敗した。

- * 電源プラグの接続を確認してください。
- * カメラとモニターの距離を確認してください。

Q2. 画面がぼんやりしています。

- * カメラのレンズに障害物がいないことを確認してください。

Q3. 雑音が聞こえます。

- * カメラとモニターの距離は近いかもしれない、少し離れてください。
- * ワイヤレス干渉を最小限に抑えるために、アンテナの角度を調整してください。

Q4. 画面がオフ場合、赤ちゃんの音声が聞こえますか。

- * 音声検出がオン場合、赤ちゃんの音声が聞こえます。警報音が鳴ると画面が点灯します。

Q5. 画面が白黒になっている。

- * お子様のお部屋の明るさを確認してください。明るさが低すぎる（5ルーメン未満）場合、暗視モードがオンになります。

Q6. 画面が常に点灯されているとき、ご使用時間はどのぐらいでしょうか。

* 画面が常に点灯されている場合、約8時間使用することができます。また、画面の明るさによって使用時間は変化します。

重要

1. 5Vの電源供給を推奨します。
2. バッテリーを過充電しないでください。
3. 商品は乾燥した場所で保管してください。水に浸さないでください。
4. バッテリーを火にかけたり、バッテリーを加熱したりしないでください。バッテリーを火に近づけないでください。
高温環境では、バッテリーを保管しないでください。
5. 爆発および火の危険を避けるために電池に突き刺すことができる鋭利な物から電池を遠ざけて下さい。
6. 臭気、変形、漏出または他の異常を発生した場合、電池を使用しないで下さい。
7. 電池から漏れた液体が誤ってあなたの目に入ったら、あなたの目をこすらないで下さい。すぐにきれいな流水で洗浄し、医学的な援助を求めて下さい。
8. バッテリーを長期間保管する場合は、最低でも3ヶ月に1回は充放電することをお勧めします。
9. 電池は、自治体の一般廃棄物（家庭用普通ゴミ）として処理しないでください。電子製品の廃棄物処理については、各地域の条例を参照してください。



バッテリーは適切な方法でリサイクルまたは廃棄する必要があります。

顧客サポート

日本

support.jp@heimvision.com



[@HeimVisionOfficial](https://www.facebook.com/HeimVisionOfficial)



[@heimvision_official](https://www.instagram.com/heimvision_official)



www.heimvision.com